

福島第二原子力発電所1号炉における使用済燃料プール冷却機能の 点検停止について

- 7月8日、1号炉使用済燃料プール冷却系の機器について、振動診断を行ったところ、振動値が通常値に比べて高い傾向にあることを確認したことから、原因調査のため、午後7時18分、使用済燃料プール冷却機能の停止を判断し、午後9時9分に停止いたしました。
- 予備の使用済燃料プール冷却系の機器につきましては、現在点検のため停止しており、7月13日終了予定ですが、準備が整い次第、運転を再開することといたします。
- なお、冷却機能が停止した時点の使用済燃料プール水の温度は28.0℃であり、冷却系停止時の水温上昇率は0.2℃/hであることから、保安規定の施設運用上の基準（65℃）までは約185時間(約7.5日間)の余裕があります。
- 本件による外部への放射能の影響はありません。

以 上